



2020年2月4日

各位

会社名 B-R サティワן アイスクリーム 株式会社

代表者名 代表取締役社長 渡辺 裕明

(コード：2268、東証 JASDAQ)

問合せ先 執行役員 管理本部 経営管理部長 肥沼 邦幸

(TEL 03-3449-0331)

2019年12月期通期 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2019年2月5日付当社「2019年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」において発表いたしました2019年12月期(2019年1月1日～2019年12月31日)の通期業績予想と実績との差異について、以下のとおりお知らせいたします。

1. 2019年12月期通期 業績予想と実績との差異

(2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 20,100	百万円 550	百万円 700	百万円 335	円 銭 34.77
今回実績 (B)	19,317	515	777	439	45.59
増減額 (B-A)	△783	△35	77	104	—
増減率 (%)	△3.9	△6.4	11.0	31.0	—
(ご参考)前期実績 2018年12月期	20,086	446	602	282	29.30

2. 差異の発生理由

【売上高の減少要因】

アイスクリーム販売の最盛期となる6月と7月に日照時間が記録的に短くなったことや、9月と10月には大型台風が週末に襲来したこと等の影響により、お客様の来店数が見込みに届かず、売上高は予想を4%近く下回ることとなりました。

【経常利益および当期純利益の増加要因】

売上原価率が製造原価の低減等により改善したこと、販売費及び一般管理費は管理の徹底による削減に加え、当社の加入する厚生年金基金が代行部分の返上および解散認可を2019年1月1日に受け、新たな企業年金基金制度へ拠出金が移行したことにより、期末自己都合要支給額に対する退職給付引当金が減少し人件費も減少いたしました。これらの効果により営業利益は予想に近づけることが出来ました。

また、営業外収益がスマホ決済システムの展開に際し決済会社からの報奨金の受領等もあり大きく押し上げられ、経常利益・当期純利益ともに予想を上回りました。

(注) 業績の詳細につきましては、本日公表の「2019年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」をご参照ください。

以上